

さん び き し し ま い

三匹の獅子舞



- 種別
無形民俗文化財
- 指定年月日
昭和 53 年 2 月 20 日
- 開催場所
戸ヶ崎香取神社
(戸ヶ崎 2-38-1)
- 開催日
6 月第 1 日曜日を
最終日とした 3 日間

今から 400 年以上前の^{てんしょう}天正 10 年(1582 年)に当時の領主が村人に凶事が続いたことを憂い、鰐口を寄進、獅子舞を奉納し、村人の^{えきびょうたいさん}長寿、疫病退散、^{ごこくほうじょう}五穀豊穰を願ったことが始まりと伝えられています。

神前に^{まいにわ}舞庭を作り、^{おお}大獅子・^{なか}中獅子・^め女獅子の^{かしら}頭をつけ、腰につけた太鼓を打ちながら、笛の音によって演舞します。舞は^{めじしかく}女獅子隠し、^{ささまわ}笹廻り、^と飛び^{かつこう}恰好、^{ゆみがか}弓懸り、^{はしわた}橋渡り、^{かえ}帰り^{かつこう}恰好、^{つなわた}綱渡り、^{からすのぞ}鳥覗き、^{たちがか}太刀懸りの九庭あります。